

取材日：2021.8.26 取材学生：鳥取大学地域学部2年(2名)3年(1名)、農学部2年(1名)、和歌山大学2年、名古屋経営短期大学、愛知県立大学3年
編集：鳥取大学振興協力会



田口晃也社長

【取材に行けない、タレントが来れない、スポンサーに会えない！】

Q) コロナ影響で番組ニーズ変化に、どのように対処しているか
仕事へのダメージは、取材に行けない、タレントが来れない、営業がスポンサーなどに出向けないなど。一方でニュースではコロナへの関心が高く、そのニーズに対応する事で視聴率も上がりました。民放はスポンサーが主たる収入源ですが、観光業など業種によっては収入は減った一方、巣ごもり需要を受けて動画配信・食品などは伸びました。

【熱意を聞きたい！】

Q) 就職について、入社する人にとってどんな事を求めているか？
本当に当社に入りたいという熱意を聞きたい。なぜ当社なのかの意欲を汲み取るようにしています。

【番組だけでなく地域貢献も】

Q) 地域とともにと言う事だが、地域の信頼を得るために何を？
社長就任時にローカルのTV局はなんのためにあるのかを考えました。もちろん会社なので従業員、株主やスポンサー、視聴者に満足してもらう番組を放送する事ですが、暮らしに役立つ、感情が豊かになるなど、地域の人たちのためになる事が目的だと思っています。番組だけでなく地域貢献にも力を入れています。皆さんに身近な例としては、鳥取大学と深く繋がれないかとの思いで、地域企業と学生との橋渡しをするとか、放送番組体験とか、できる連携を相談しながら一部実施し始めています。(学生)オンライン商店街に参加しています →それも活動のひとつです。

【山陰への愛着が無いと困ります】

Q) アナウンサーを採用するときに求める人材は？ 学生時代にやっておいの方が良い事は？
アナウンサースクールに行っている人は結構いて技術の高い人がいます。有効な手段だとは思いますが、山陰に対する愛着が無いと困ります。さらに他人とは違う経験や、また色々な興味を持つこと、旅行などもうわべだけでなく目的をもって行くとか、スポーツ・音楽などの文化芸術でも、何かに熱中する事が重要だと思います。

【時間帯によって視聴者が違う】

Q) 視聴率の9年連続3冠、達成のためにこだわっていることは？
番組の多くが、日テレ、読テレからきているが、こちらから注文も出しながら、どんな人に見て欲しいか、内容が刺さるのかを日々模索しています。自主制作のニュースでは一番関心が高い事は何か、どう説明したら納得していただけるか、夕方のニュースは主に大人が視聴、子供は少ないなど時間帯や曜日による視聴者の違いを考えた内容にしています。

【相談事を判断して方向を出す】

Q) 社長としての仕事内容、普段の生活は？
各部門からくる重要な相談事を、会社のために判断をして方向を出すのが仕事です。

【社員全員と会話をしました】

Q) 社員のやる気を引き出す環境づくりは？
会って話さないとわからないので、昨年社員ひとり一人に会いました。身構えて本音を言ってもらえない部分も含めて、会話をしないのでは全く違います。

【接触方法を日々考えています】

Q) テレビを持っていない人へ SNS・インターネットと言う事だが今後、若い人の視聴のためにやって行く事は？
さまざまなSNSやネットでの発信に取り組んでいます。ツイッターひとつとっても拡散方法も含めて何か手掛かりはあると思います。テレビを持っていない人にもタッチポイントはあるので、どう接触していくかを日々考えています。



石亀節也さん 事業部
入社3年目



福山佳那さん 報道部
入社3年目

【取材は足で稼ぐが基本です】

Q) 報道部で取材の時どう情報収集して、どうまとめるのか。気象予報士の勉強方法は？
(福山)新聞、ネット/インスタなど様々な情報をサーチする、取材を通じて仲良くなった人から提供されることもあります。出向いて行って取材するという足で稼ぐのが基本です。気象予報士は4年生の秋から勉強して1.5年~2年間勉強しました。特に過去問が重要で20年分の過去問をやりました。社会人になってからは時間が取れないので3年生から始めれば大丈夫だと思います。

【面接で一発芸をしました】

Q) 採用は熱意があるかどうかを見ると言われたが、どう熱意を伝えたか
(福山)自己分析や長所のPRは必要だが、その人が入社後にどんな活躍をしてくれるかをイメージしてもらるように伝える事が大事です。(石亀)楽しい事をみんなに体験して欲しいと思っていて、そのためにはまず自分が楽しむことが大切だと思って、面接の時に一発芸をしました。

**私たち
ごんが会社です**

吉田教史さん
総務人事部

昭和34年に開局。日本テレビ系列。鳥取・島根の放送エリアで、NHKより早く開局したので、1チャンネル！

【仕事に役立つスキルを身に着け】

Q) 入社後に気象予報士を取ったきっかけは？
(福山)宮城に住んでいたことがあり防災に役立つことがしたいと思っていましたが、放送局で働こうと考えた時に自分の強みになることではないかと気象予報士を目指したのと、日本海テレビに予報士がいなかったのが動機です。総合職での採用だったのでどこに配属されるかわからないので報道部に役立つスキルを身に着けたいと思いました。

【学びだけでなく専門性を磨いて】

Q) 仕事をしていく中で、学生時代の勉強とのリンクすることはある？
(福山)教育学部系で学んでいましたが、入社1年目に県庁の教育担当になった時に、大学の時の知識が役立ちました。学びだけでなくスポーツでも役に立つので専門を磨いて！(石亀)経済学部だったので、直接的なリンクはないが、サークルやバイトでコミュニケーション能力が磨かれたのは活かされていると思います。

コーポレートスローガン「いまを伝え、未来を創る」
視聴率： ゴールデン19時-22時
プライム19時-23時 全日6時-24時、の3冠王を9年連続達成
ニュースevery日本海 月→金
SPICE!! 土曜日朝
冠ルーヤ 土曜日夕方
布勢スプリント、高校サッカーなどのスポーツ中継。イチスベ。

鳥取本社、島根総局、支社：東京・大阪・広島・米子・出雲・浜田 従業員、スタッフ約140名

【報道制作局】 本社1F

毎日のニュースの取材・制作
番組の構成・演出を考え取材・編集・制作

【美術】

テロップ、CG動画、スタジオセット、HP、印刷物、小道具などの作成

【編成局】 本社3F

番組タイムテーブル、PRキャンペーン、Hulu/TVer/YouTubeでのコンテンツ配信、など

【営業局】

スポンサーや広告代理店への営業活動、CM枠の効率運用、未来アクション(子供たちへの活動)、など

【技術局】

放送機器や送信設備の管理運用、62の中継局の保守など

【総務局】

社内制度
育児・介護休業、連続5日以上のお休み取得で奨励金、リフレッシュ休暇、スキルアップ助成制度、クラブ活動

【イベント毎に逆算して準備を】

Q) イベントはどれくらい前から企画を考えるのか
(石亀)イベントの種類によりますが、コンサートでは会館を1年前から押さえなければならぬので注意が必要です。小規模な単発イベントは3か月前程度前から。恒例イベントは過去の実績から逆算して企画、準備していきます。

【大きな声飛び交いますが喧嘩はありません】

Q) 黙々と仕事をしている印象ですが、職場の雰囲気はどうですか？
(福山)報道部は、取材にカメラマンとペアで行き、どんな風に取材すべきかを話して、運命共同体のような感じです。放送時間が近づくと大きな声飛び交いますが、喧嘩ではなく間に合わせるためです(笑)。(石亀)営業局はずっとテレビが流れて、会話もあります。イベントの準備までは一人や外部の人と仕事をしたりしますが、手伝ってもらったりするのでチームプレイです。

【カメラの向こうの視聴者に話す】

Q) 人前に出る時に緊張しないよう心がけている事？
(福山)だれでも緊張するのでどうやって自信を持つかがです。カメラの向こう側におじいちゃんおばあちゃんがいると言う意識で語りかけるようにしています。つらい経験をしている人に泣きながらインタビューしている先輩もいます、相手の言葉の背景、気持ちを汲むことが視聴者に伝わるのではないかと思います。

【社員食堂は美味しいです！(笑)】

Q) 日本海テレビだからこそ入ってよかったと思う事は？
(福山)地方局なのでかなり広い範囲で自分でできること。どんな番組にするかや、お天気コーナーではネタ探しから原稿、VTR・カメラ割、全てに最後まで関わります。(石亀)イベントの集客・PRなどの時に、山陰地域に知名度があるので自社の強さが活かされます。あと社員食堂が美味しいので、入社したら楽しみにしてください。